

# Ku-SAT 操作訓練

8月10日、新丸山ダム工事事務所と丸山ダム管理所と八百津町の合同で、Ku-SATの取り扱い技術向上を目的に、組立、操作の訓練を行いました。

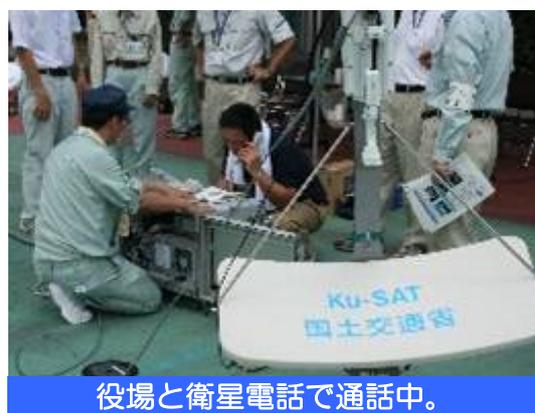
Ku-SATは、現地の画像等を人工衛星を経由して送信する小型の装置で、災害時、地上回線が利用できなくなった場合や車両の入れない災害現場等の様子を離れた場所へ送信するなど、災害時に有効な通信装置です。

訓練は、新丸山ダム工事事務所の駐車場で行われ、電気通信職員の指導を受けながら装置の組立を行い、衛星を補足するためのアンテナの向きや角度を調節して通信できる状態にした後、ビデオカメラの映像の送信や衛星電話で通話を行いました。

【Ku-SAT】：『Kensetsu Universal — Small Aperture Terminal』の略称



アンテナの向きを調節している様子



役場と衛星電話で通話中。

## 防災訓練

防災週間（8月30日～9月5日）に合わせ、9月4日に地震時の初動対応訓練を行いました。例年、事務所の地震防災訓練は、総務班、情報班、工務班、救護班の4つに別れて行っていますが、今回の訓練は、班編成にとらわれず、誰もが初動対応を行えるように、少ない人数でも支部を運営するという想定で実施しました。

訓練では、災害時優先される電話機の確認、非常食や飲料水の保管場所、災害時活躍する組み立て式自転車の組立方法、災害対策支部室の設置方法など、緊急時に必要な対応を細部に渡って改めて確認しました。

また、災害対策支部室では、家族及び本人の安否や所在の確認、庁舎点検、本部への報告に使用するシステムの操作方法や各種報告様式の内容説明が行われ、最後に賞味期限間近の五目ご飯や梅がゆなどの非常食を試食しました。



災害時に機動力となる、ノーパンク自転車の組立。



災害対策支部室の設置方法の説明



非常食の試食

